

【報告者】鈴木 恵美子

【学年】 2年

【教科・単元名】 体育・水遊び

並び方・バディ (いろいろな学習や活動時に使える)

T : 「バディ 用意」 C : 隣同士 手をつないで並ぶ。(2人)

T : 「バディ」 C : つないだ手を高く上げる。

T : 「番号」 C : 先頭から順に1 . 2 . 3 . . . といいつないだ手を降ろしていく。
プールサイドに上げたときや入水中もバディを活用する。(安全面やゲーム等)**水遊びのいろいろ****水遊び**

- ・ バケツ水入れ8人くらいのチームで輪を作る。ひとりがバケツを頭に載せて両手で支える。合図で他の子どもがいっせいにバケツの中に水をすくい入れる。

水中ジャンケン**宝探し**

- ・ ゴムホースを10センチくらいに切って、プールにたくさん投げ入れ、それを拾う。
- ・ 拾ったホースを指に入れる。
- ・ ホースには、番号を書いておく。番号で集めたり、点数にしたりする。また、回収忘れがない。

2人鬼ごっこ 夢中になり、泳げてしまう子(泳いで追いかける子)が出る。

おんぶジャンケン 水の中では、軽くなる事を体感できる。

**【反省】**

1・2年生の水遊びでは、水になれることが最大の目的である。無意識の中で、水に慣れ水遊びを楽しむためには、活動そのものを夢中にさせてしまう事が考えられる。そういった意味では、は顔に水がかかっても手を離せないため知らないうちに水がかかっても平気になる子が増えていった。は、本来もぐって探して欲しいところだが、足でとることも可能であるためいろいろなレベルの子と一緒に楽しめ、夢中になれる。また、算数的な要素も加えゲームに幅を持たせることができた。ホースの色で何種類か揃えておくとゲームの幅がもっと広がっていく教材である。